



八王子市議会議員 八木下てるいち

平成30年
新年号

家庭・地域・ふれ愛新聞

発行所

八木下てるいち後援会

〒192-0914 八王子市片倉町810-7メゾンリバーサイド113号室
TEL 042-683-0243 FAX 042-683-0343
E-mail: hachioji@yagiteru.info



私が目指すもの

豊かな行政経験を市政に!

家庭が好き! 地域が好き! 八王子が大好き!

八王子を愛する心と行政経験を活かし、家庭と地域社会の繋がりを深め、人と人がより絆を深めるまちづくりに努めます。



八木下てるいち後援会
〒192-0914 八王子市片倉町810-7メゾンリバーサイド113号室
TEL 042-683-0243 FAX 042-683-0343
E-mail: hachioji@yagiteru.info

八木下てるいち後援会
八木下てるいち氏は、都市環境委員会(都市計画・道路・交通・公園・河川・環境・資源循環)委員に決まりました。また、特別委員会には、防災・減災・復興支援等の調査研究を進める「復興支援・防災・危機管理対策特別委員会」委員長に就任しました。

八木下てるいち氏は、6月の本会議におきまして、市制施行以来50代目の議長に伊藤祐司議員、副議長に村松徹議員が選出されました。

八王子市議会では、10月の衆議院選挙で、八王子市の選挙区で初めての5回目の当選ができました。萩生田光一代議士に大きなご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。

八王子市議会では、6月の本会議におきまして、市制施行以来50代目の議長に伊藤祐司議員、副議長に村松徹議員が選出されました。

八王子市議会では、10月の衆議院選挙で、八王子市の選挙区で初めての5回目の当選ができました。萩生田光一代議士に大きなご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。

八王子市議会では、10月の衆議院選挙で、八王子市の選挙区で初めての5回目の当選ができました。萩生田光一代議士に大きなご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。

八王子市議会では、10月の衆議院選挙で、八王子市の選挙区で初めての5回目の当選ができました。萩生田光一代議士に大きなご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。

八王子市議会では、10月の衆議院選挙で、八王子市の選挙区で初めての5回目の当選ができました。萩生田光一代議士に大きなご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。



FM77.5MHz 出演中!

八木下てるいち

八木下てるいち氏は、都市環境委員会(都市計画・道路・交通・公園・河川・環境・資源循環)委員に決まりました。また、特別委員会には、防災・減災・復興支援等の調査研究を進める「復興支援・防災・危機管理対策特別委員会」委員長に就任しました。

後援会からのごあいさつ



八木下てるいち後援会
会長 川幡 博

八木下後援会並びにご支援者の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

平成30年3月を以って八木下市議も満3才の政治経歴者となります。この間に特筆すべきは、昨年の八王子市制100周年記念行事、富士森公園を主会場とする「第34回全国都市緑化はちおうじフェア」の一大記念事業に参画し、活動の好機を得たことは、議員として極めて大きな、重い体験ができ、ラッキーだと思う。後援会も地元「つどいの森公園」サテライト会場に参加協力の機会を持ち、共に記念行事の喜びを体感した。

一方、昨年7月には逆風下の元、任期満了による都議会議員選挙、10月にはよもやの解散総選挙による衆議院議員総選挙も行われた。結果はご存知の通り、都議選2名公認擁立、当選・次点、衆院選は122,331票で当選。後援会も支援活動として、選対組織作りへの参加から事務所開き、総決起大会、出陣式、駅頭演説会、移動事務所等に動員と、参加支援活動を実施した。

「政治と選挙」、3年有余にして6回の各種選挙を経て、来春4月には統一地方議員選挙年を迎えることとなる。地域代弁代表者を排出すべき大切な選挙である。後援会のなお一層の強化、拡大を図るべく努めてまいりたいと思っておりますので、皆様方のご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。新年のご挨拶と致します。



八木下てるいち後援会
小比企一丁目支部 支部長 田代 光治

2018年明けましておめでとうございます。

八木下市議、川幡後援会長はじめ後援会の皆様には良いお年をお迎えのこととお喜び申し上げます。塚本秀雄前市議から継承し、見事当選してから3年が経過して、早2期目の準備の時期を迎えました。

都知事選、都議選、国政選と八木下市議、川幡後援会長の先導の下、後援会の皆様と共に活動できたことは大きな成果をもたらし、社会に貢献できたことと感謝しております。直近では緑の地元を知らない刺客を物ともせずトップ当選で萩生田光一候補を国政へ送りだした事は大きな喜びです。

昨年は市制施行100周年を祝い有意義な一年でした。又、合わせて我が地元由井中学校も70周年を盛大に祝う事が出来ました。一万数千名の有能な卒業生を世に送り出し、戦争で荒廃した日本を背負い大きく成長させた世代であった事を思うと感無量であります。

国政、都政、市制と一貫した自民の流れが、市を取り巻く多くの事業をスムーズに推進できる事に大いに期待するところであります。かつての政権の為に小比企を貫く国道は3年も遅れておりましたが、ようやく道筋が見えてきました。如何に政治が大事かという事を如実に物語っております。

八木下市議には2期目を目指して1期目をしっかりと締めくくって頂く良い年でありませう様ご祈念申し上げます共に、後援会の皆様の御健勝をご祈念申し上げます。

この人に聞く

「清潔で美しいまちづくりにご協力を!」

八木下てるいち後援会
片倉町一丁目支部 川幡 光夫さん

「ゴミのポイ捨ては 貴方の心が 曇ります」
今日も公園・広場のゴミ拾いをしました。
相変わらずタバコの吸い殻が落ちています。捨てることは、当たり前?それとも無意識? 1日1個のゴミでも、10日で10個になります。それが10人になると100個になるのです。

八王子市は、全市内…歩行禁煙です。
まちが汚れていれば、あなたも、嫌でしょう。そして犯罪が起こりやすいと言われてます。しっかり「ルール・マナー」を守って、美しいまちにしましょう。誰もが笑顔のまちにしましょう。

清潔で美しいまちづくりには、市民の皆さん一人ひとりの日ごろからの心がけと行動からです。
市民一人ひとりが日常生活の場である家庭や職場で美し

いまちづくりにつながるとともに、地域においては、市民の積極的な参加のもとに、美化・緑化「快適な生活環境」づくりが必須です。

八王子市は、「安心・安全で快適なまち」「誇りと愛着のもてるまち」の実現をめざしましょう、市民にとって「住んで良かった町に」ご協力をお願いします。

そして、「自然と共生」「自然は人間の苗床」と言われていますように、幼児の時から自然とのふれあいの機会を多くもたせることによって、子どものみずみずしい感受性や五感を刺激することが不可欠です。

人と自然が共生する快適なまちづくりを進めていきましょう。ご理解、ご協力をお願いします。



八木下てるいち後援会 「新春の集い」のご案内

日時 平成30年2月18日(日) 昼12時から
場所 八王子エルシィ 八日町6-7
会費 5,000円(当日)
※当日は全員着席で、各支部・各団体毎にお席をご用意いたします。

平成29年夏号掲載のグラウンドゴルフ大会入賞者について、敬称のない記載にて発行いたしましたこと、ここにお詫び申し上げます。

〒192-0914 八王子市片倉町810-7 メゾンリバーサイド113号室
TEL 042-683-0243 FAX 042-683-0343
E-mail: hachioji@yagiteru.info

市議会の日程は、
八王子市ホームページでご確認ください。

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/>
トップページ ⇒ 市議会 ⇒ 会議録の閲覧と検索

八木下てるいちのホームページ <http://yagiteru.info>

議会報告

平成29年 第2回定例会 平成29年5月29日

厚生委員会

説明(保険年金課長)

国民健康保険税の均等割増について、世帯所得により7割、5割、2割の減額を行っている。軽減判定所得の基準の改定に伴い、5割軽減は26万5千円から27万円、2割軽減は、48万円から49万円に引き上げる。

◆質問

今回の税法の改正に伴い、軽減の方が増えると思いますが、影響のある世帯はどのくらいあるのか。

答弁(保険年金課長)

理論上の理屈では数は変わりません。所得の上昇、それから物価の上昇に伴いまして軽減判定の割合を同じ世帯数へ同じに保つように改正したものです。

◆質問

来年度から広域的対応の新制度が始まりますので、市民を守る観点からの考え方を伺いたい。

答弁(医療保険部長)

国民皆保険の最後のセーフティネットと言われる制度ですので、広域化の説明責任を果たし、健康づくり、予防事業、医療費の適正化等丁寧の説明させていただきながら、しっかりと磐石な制度となるよう努めていきます。

平成29年 第2回定例会 平成29年6月9日

一般質問

◆質問

八王子市と大学セミナーハウスとの関わりについて伺いたい。

答弁(小浦市民活動推進部長)

本市と大学等とともに設立した大学コンソー

シアム八王子に加盟し、高等教育の充実に向けたセミナーや研修活動を通じて大学連携事業に協力をお願いします。

答弁(市民活動推進部長)

大学セミナーハウスは、豊かな自然環境の中に位置し、社会人向けにもセミナーを実施するなど、市民の活動の場ともなり得ると考えます。大学コンソーシアム八王子と連携して施設の周知など協力していきたい。

◆質問

大学セミナーハウスの横に市道由木155号線がありますが、この道路を安全に通行するために、施設側と市が話し合っています。進捗と今後の見通しはどうか。

答弁(岸本道路交通部長)

昨年度測量、概略設計などを実施しています。本路線は地域にとって重要な路線であるので、通行の安全性は利便性向上に向けて整備を進めていきます。

◆質問

由井第三小学校学校運営協議会が副読本「ふるさと小比企」片倉夢大地を発行しました。このことについての認識を伺いたい。

答弁(産業振興部長)

副読本の内容は充実しており、感銘を受けています。地域で支える農業の推進を施策の柱のひとつとしています。由井三小のこの活動は大変素晴らしい実践例だと思います。

◆質問

市内の学校では、歴史や伝統を持ち、特色ある教育を実施しています。農業体験などのプログラムを推進してもらいたいと思います。

答弁(指導担当部長)

市立学校では、総合的な学習の時間を中心に、各学校の立地の特徴を活かした農業体験、学校林等を利活用した取組みやヤマメの養殖、養蚕体験等を実施しています。地域の特色を活かしたプログラムは必要と考えています。

米や野菜づくりなど農業体験や栽培活動などを実施している学校もあります。今後農林課や農業関係者との連携について研究していきます。

平成29年 第2回定例会 平成29年6月10日

都市環境委員会

◆質問

泉町団地の内の児童公園の廃止ですが、まず泉町団地の規模について伺いたい。

答弁(住宅政策課長)

31棟132戸の住宅団地となります。

◆質問

建替予定の団地の特徴と都市公園の特徴は。

答弁(住宅政策課長)

木造タイプで、一部に多摩産材を使用します。長屋形式で平屋が24棟93戸、メソネットタイプの2階建て6棟24戸になります。公園は団地内の2つの公園を統合して、約千平米となり、既存分の1.5倍になります。マンホールトイレやまどベンチなどを設置し、災害時に対応できるようにします。

◆質問

団地周辺の市民の方も、建替え等については関心が高いと思います。特に公園については、団地の周りの方も利用すると思います。多くの市民の意見や要望を取り入れてもらいたいと思います。

答弁(住宅政策課長)

今後の実施設計の中で決定していきます。これまで複数回説明会を開催しています。今後も説明会を開く予定ですので、ご意見等を設計の中に反映していきます。

説明(都市計画課長)

本市ではこれまで多くの地区計画を条例化し、適正かつ合理的な土地利用を図っております。平成28年度に都市計画決定をいたしました地区計画のうち、26地区について都市計画決定の内容を条例に反映するものです。

◆質問

まちづくりを推進するために、地域特性や将来を見据えた中での変更と思いますが、どんな考え方で条例改正に望んだのか。

答弁(都市計画課長)

主要な幹線道路が開通、交流拠点の計画が進捗、人口動態の変更等、都市を取り巻く状況が変容してきていると、都市計画マスタープランが改

◆質問

今後、交流をどのように発展させていきたいか伺いたい。

答弁(都市戦略部長)

市民交流の積み重ねを踏まえた上で、さまざまな分野においてお互いの魅力を高めあい、発展につながるような姉妹都市交流を図っていく考えです。

◆質問

表彰制度について、市のために貢献しているさまざまな分野の人に対して表彰できるように、規定の見直しがあるかと思っております。

答弁(都市戦略部長)

多様化する市民活動にあわせて表彰制度を検討し、時代に見合った基準となるよう見直ししていきたい。

◆質問

海外都市交流について、泰安市、高雄市、始興市に加え、平成29年にドイツ、ウィーン市と新たな友好協定を結んだが、市民の理解はどうか。

答弁(市民活動推進部長)

アジア3都市との交流については協定から10年が経過し、さまざまな分野で交流が展開されており、ウィーン市との協定締結を契機に友好交流都市への関心が高まっているものと受け止めています。

◆質問

今後の4都市との交流についてご意見を伺いたい。

答弁(市民活動推進部長)

フランスのとれた相互交流が実現できるよう、行政間交流の計画的実施のほか、これまでの市民交流をさらに活発にできるよう、市民団体とも連携して促進していく考えです。

◆質問

子ども家庭福祉のあり方に関する調査研究の目的について伺いたい。

答弁(子ども家庭部長)

子どもの最善の利益を優先して考慮し、家庭育成されている子どもと社会的養護の中で育成されている子どもとの区別はなく、本市のすべての子どもたちの健やかな成長と発達及び自立支援を保障していくことを目指したものです。

定されたので、今回の都市計画変更に至りました。

◆質問

今回の都市計画変更で八王子はどのように変わっていくのか。

答弁(都市計画課長)

地域の利便性、自由度、選択肢が上がったり、増えることになり、地域の魅力が向上、活力が湧き出るものと期待しています。

◆質問

リサイクルの最新の状況を伺いたい。

答弁(ごみ減量対策課長)

50万都市以上で、27年度はリデュースで全国

◆質問

袋の手数料収入の推移は。

答弁(ごみ減量対策課長)

平成26年が8億9千万円、27年9億2千万円、28年は9億4千万円でした。

◆質問

袋の収入は全てのリサイクル関連事業に充当しているが、リサイクル事業全体の金額はいくらか。

答弁(ごみ減量対策課長)

戸別収集、不法投棄対策、啓発事業等全体で23億5千万円になります。

◆質問

リサイクル事業を更に進めるために集合住宅対策は重要と考えるがどうか。

答弁(ごみ減量対策課長)

ごみ減量を更に推進するには、集合住宅へのきめ細かい啓発をどう展開していくことが課題になっていきます。

平成29年 第2回定例会 平成29年7月12日

復興支援・防災・危機管理対策特別委員会

八木下にいるいのちの委員長としての初めての特別委員会が開催されました。午前10時から、委員長・伊藤忠之副委員長の挨拶、中村副市長挨拶に続き、案件に入りました。

鈴木防災課長から、自主防災組織等が実施している防災の取組、高橋都市計画課長からは、

◆質問

児童相談所の新たな設置に向けた動きを把握しているか。

答弁(子ども家庭部長)

特別区では世田谷区、荒川区、江戸川区の3区が32年度を設置を目指しているほか、来年中核市に移行する兵庫県明石市が、31年度を設置に向け準備を進めていると聞いています。

◆質問

今回の調査・研究で得たものをどのように活用していきたいとお考えか。

答弁(子ども家庭部長)

すべての子どもに対し、自立までの切れ目ない支援を行っていくために、報告書に基づいた取り組みを着実に実施し、さまざまな関係機関と連携しながら、地域全体で支えていきたいと思いを。

◆質問

市内小中学校におけるタブレットの配備台数について伺いたい。

答弁(学校教育部長)

小学校に464台、中学校に136台、合計600台です。

◆質問

タブレットの活用に関する計画についてはいかがか。

答弁(学校教育部長)

現在、I-TC研究指定校においてタブレット活用に係る授業研究を進めており、今後導入の方向性について検証をすすめてまいります。

震災の復興への備えについて説明がありました。各委員からの防災の質問と市側の答弁が続き、午後0時11分に終了しました。

平成29年 第2回定例会 平成29年8月23日

都市環境委員会

◆質問

本市職員がミクロナシア連邦チニク州において、現地のごみ問題改善に向けた国際貢献を実施したことは、市民として非常に誇りに思うところです。現状のチニク州におけるごみ処理の状況はどうか。

答弁(ごみ減量対策課長)

現地に清掃工場はなく、ごみはすべて埋め立てをしている状況です。その埋め立て処分場は現状で満杯になっており、改善に協力できるよう取り組んでいきたいと考えております。

◆質問

創価大学と事業協定を締結したとのことだが、大学に期待する役割は。

答弁(ごみ減量対策課長)

リデュース、リユースに取り組んでいただくことや、普及啓発活動を本市職員と一緒に取り組んでいただきたいと思います。

◆質問

今回の事業を進める中で、チニク州の住民に何を伝えていきたいと考えてるか。

答弁(資源循環部長)

多くの方から美しい楽園と称される、かけがえのない環境を維持することがいかに大切かと認識し、環境に関する意識の向上を図ることを訴えていきたいと考えています。

平成29年 第2回定例会 平成29年9月12日

都市環境委員会

◆質問

八王子市の市営住宅について、既存ストック数で希望者全員の入居は可能か。

